

平成 28 年度実績に係る部局評価書

部局名： 歯学部附属病院

【評価区分1】 部局年度計画に係る 自己評価に対する評価	【評価区分2】 「全学的に重視する指標」に おける年度毎の状況評価】	【総合評価】 評価区分1及び評価区分2 に基づく評価
S	A	S

【評価区分1:部局年度計画に係る自己評価に対する項目別評価】

項目	評 定	コメント(評定に至った理由)
【教育】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【研究】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【社会貢献】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【業務運営】	S	平成 28 年度計画に対して、取組状況が優れていることが認められる。 歯病全体で電子カルテの入力を診療後遅滞なく実施するよう努めた結果、平成 27 年度平均 14 分であった会計での待ち時間が、平成 28 年度2月までに平均7分と短縮できたことが評価できる。
【その他】	S	平成 28 年度計画に対して、取組状況が優れていることが認められる。 外国人患者の診療支援を目的とする多言語(日・英・韓・中)対応のタブレットとマニュアルを各診療科へ導入するなどの取組の結果、外国人患者数が 27 年度と比べ 121%増の 178 名に達するとともに、国籍についてもアジアだけでなく北南米・欧州・アフリカなど、世界 35 か国(27 年度と比べ 12 か国増)に亘り、一層グローバル化が進展したことが評価できる。